俳諧

次の作品を読んで、後の問いに答えなさい。［50点］

Ａ　かれ枝に烏のとまりけり秋の暮

Ｂ　山路(ア)来て何やら①ゆかしすみれ草

Ｃ　旅に病んで［ａ］は枯野をかけめぐる

Ｄ　春の海②ひねもすのたりのたりかな

Ｅ　五月雨(イ)や大河を前に家二軒

Ｆ　牡丹(ウ)散ってうち重なりぬ二三片

Ｇ　有明や浅間の霧が膳をはふ

Ｈ　これがまあつひの栖(エ)か雪五尺

Ｉ　痩せ蛙まけるな一茶これにあり

問一　二重傍線部**ア～エ**の読みを現代仮名遣いの平仮名で答えなさい。

問二　Ｂ、Ｃ、Ｅ、Ｆ、Ｇの句の季節と季語を、それぞれ答えなさい。

問三　Ｂ、Ｃ、Ｄ、Ｆ、Ｈの句の作者を選び、記号で答えなさい。

　ア　芭蕉　　**イ**　去来　　**ウ**　蕪村　　**エ**　一茶

問四　次の題で詠まれたのは、どの句か、**Ａ～Ｉ**の記号で答えなさい。

　１　病中吟　　２　十二月二十四日、故郷に入る

問五　空欄部ａに入る適切な言葉を答えなさい。

問六　**Ａ～Ｉ**の句から擬態語を抜き出しなさい。

問七　Ｇの句において、波線部の月の出ている時間帯を選びなさい。

　ア　夕方　　**イ**　夜中　　**ウ**　早朝

問八　傍線部①、②を分かりやすく現代語訳しなさい。

問九　Ａ、Ｅ、Ｈの句から切れ字を抜き出して答えなさい。

問十　Ｉの句の季節は、「一茶」のどのような気持ちを詠んだものか。二十五字以内で説明しなさい。

問十	問九	問八	問七	問六	問五	問四	問三	問二	問一
	A	①				1	B	B	ア
								季語 / 季節	
						2	C		
							D		
	E							C	イ
							F	季語 / 季節	
							H		
	H							E	ウ
		②						季語 / 季節	
								F	エ
								季語 / 季節	
								G	
								季語 / 季節	

学年
組
番号
氏名
得点

俳諧

〔出題の意図と留意点〕　漢字の読み、季節、作者について基本的な理解ができているかを確認する。句の情景が理解できているかを確認する。

☆解答例と配点

問一　ア　やまじ　イ　さみだれ　ウ　ぼたん　エ　すみれ草　〈1点×4〉

問二　B　春・すみれ草　C　冬・枯野　E　夏・五月雨　F　夏・牡丹　G　秋・霧　（各完全答）〈2点×5〉

問三　B　ア　C　ア　D　ウ　F　ウ　H　エ　〈2点×5〉

問四　1　C　2　H　〈2点×2〉

問五　夢　〈2点〉

問六　のたりのたり　〈2点〉

問七　ウ　〈2点〉

問八　①　心ひかれる。慕わしい。　②　一日中。朝から晩まで。　〈3点×2〉

問九　A　けり　E　や　H　か　〈2点×3〉

問十　痩せ蛙に対して、（けっして）負けるなと応援する気持ち。　〈4点〉

計50点